

抜釘の手術を受けられる患者さんへ

様

担当医

説明看護師

この予定表はおおよその目安です。患者さんの状態や治療の経過等により、予定が変更になったり入院期間が前後することがありますのでご了承ください。わからないことがありましたら、遠慮なくスタッフにご相談ください。

月日	/		/		/	
経過	入院日 手術前日	手術前	手術後	術後1日目	退院日	
目標	手術を受ける準備ができる。			痛みがコントロールできている。創部の出血や感染兆候がない。		歩くことができる。
処置	弾性ストッキングのサイズをはかります。	手術する方の耳に印をつけます。弾性ストッキングを着用します。入れ歯や貴金属類はすべてはずします。看護師と一緒に手術室へ行きます。	適宜、血圧、体温、脈拍を測ります。酸素吸入をします。心電図モニターをつけます。			創部を確認します。
点滴		手術室で点滴をします。		経過に問題がなければ点滴を終了します。		
お薬	普段飲んでいる薬を確認しますので、看護師に渡してください。	持参薬は、朝、指定された薬のみ少量の水で飲んでください。 		痛み止めの内服薬が開始になります。持参薬は、医師の指示に従い内服を再開します。		
検査						
食事	夕食のときに術前飲料水が出ます。21時以降は何も食べないでください。	食事はとれません。指定の時間まで術前飲料水を飲むことができます。□午前手術⇒朝7時まで □午後手術⇒朝9時まで	帰室して6時間後から水が飲めるようになります。うがいはできますので看護師にお知らせください。 	経過に問題がなければ、朝から食事が開始になります。 		
活動安静度	制限はありません。		ベッド上で安静に過ごし、起き上がることはできません。横向きはできますので、看護師にお知らせください。	歩くことができます。 		
排泄	制限はありません。		帰室して6時間後から車椅子でトイレに行くことができます。看護師が付き添いますのでお知らせください。	制限はありません。		
清潔	シャワーに入ります。 	お化粧品やマニキュアは除去してください。		退院後シャワーは可能ですが、傷口を濡らさないように保護してください。		
説明指導	看護師から入院生活や手術経過について説明します。同意書を確認し、お預かりします。外来で手術同意書が渡されていない場合は、入院後に医師から説明があります。	ご家族は手術開始予定の1時間前までにお越しください。	医師からご家族に手術経過の説明があります。痛みや吐き気などがある場合は、我慢せずに看護師にお知らせください。 	午前中に退院です。退院の書類をお渡しし、次回外来予約と退院手続きの説明をします。 		

済生会横浜市東部病院 整形外科 2021年7月20日改訂



☑ 発熱、痛みが強くなる、傷から出血が見られるような場合は、外来にご連絡ください。